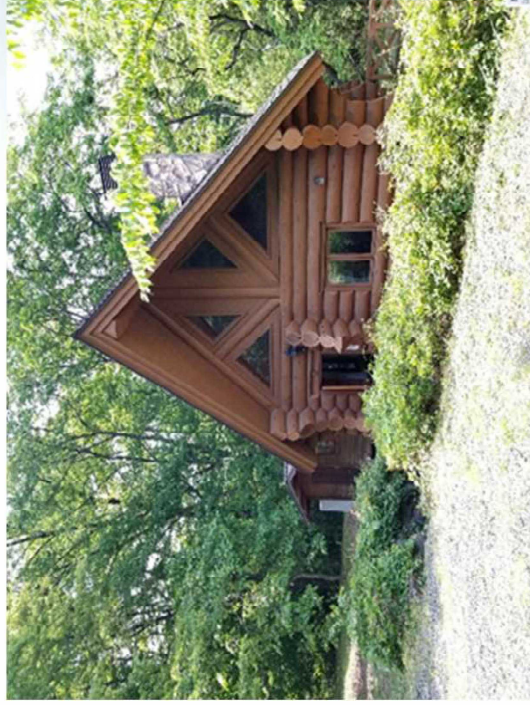
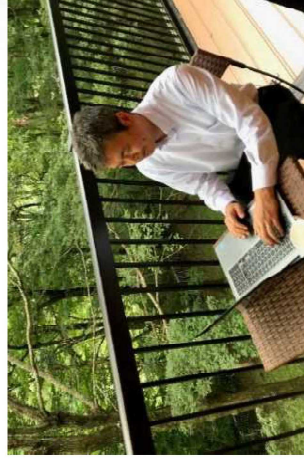




空き家を改修した宿泊施設



ワーケーション風景



体験コンテンツ（陶芸体験）

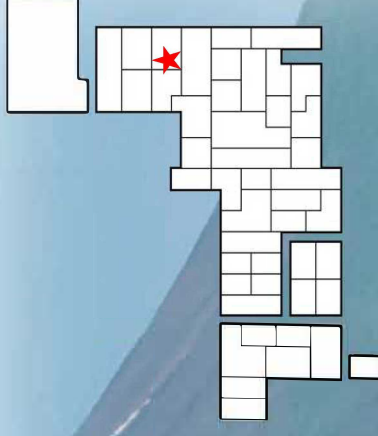


ビジネス部門

農泊

荒廃農地対策

移住・定住



ざおうまち 蔵王町
所在地：宮城県

概要

- 「空き家」、「荒廃農地」等の「負債」を有効に利用することで、「宿泊施設」、「観光農園」等の「資源」に転化。
- 陶芸体験等の新たな体験コンテンツの導入、地域の食材を使った新たなニュー開発ワークショップの実施など、観光資源を充実。

成果

- 農泊関連売上は、500万円（平成30年度）から1億5,000万円（令和2年度）に増加。
- コロナ以降はワーケーション、マイクロツーリズム等の新たなターゲットに切り替え、コロナ前よりも観光客が増加。